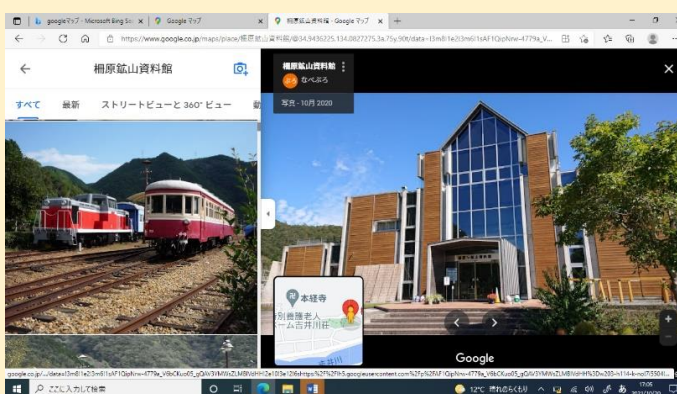
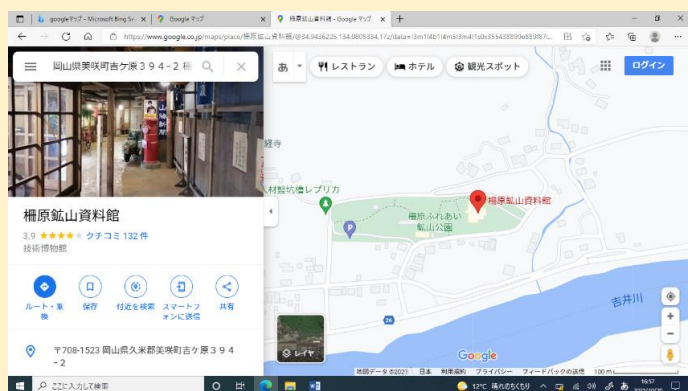


1人1台端末の活用による実践事例 (小・中学校用)

学校名	奈義町立奈義小学校	実践者名	小林 英子
教科	社会	学年	第3学年（特別支援学級）
活用内容	情報収集	実践日	令和3年10月7日
		授業活用段階 (岡山県版)	Stage 1
単元・内容等	社会見学にむけて・Google マップや Google Earth で調べよう		

活用の概要（目的・活用場面・使用アプリ名を含む）

- (1) 社会見学に行く日時、場所、活動の内容を知る。
- (2) 見学先の情報を、Google マップや Google Earth を使って検索する。
- (3) 当該施設がある場所、建物の様子、周りの様子などを、写真で見たり、関連するサイトからさらに検索したりして、見学に行った際のイメージをもつ。
- (4) 見学に行く際に「楽しみなこと」「現地で調べたいこと」などを考える。



実践者の手ごたえ

児童は、社会見学で訪問する初めての場所に当初は不安意識をもっていたが、本活動をとおして現地のイメージや活動の見通しをもつことができ、楽しみな気持ちをもつことができた。

児童生徒・保護者等の主な反応や声

（児童のようす）普段からよく Google マップや Google Earth を使っていて、その場所の雰囲気を見て楽しんでいる。今回も「古い電車が見たい」と楽しみにしていた。